

長久手市行政評価票

事業番号	5	事業の名称	職員の福利厚生事業		担当部署	部 行政経営部	課 人事課					
基本方針		分野別項目		施策の進め方		フラッグ	フラッグ項目					
事業の概要	・健康診断等を実施し、職員の健康保持を図る。 ・職員互助会へ補助をすることで福利厚生事業を実施し、職員の公務能率の維持促進、元気回復等を図る。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	本市以外の団体においても、職員に対する福利厚生事業は、実施されている。						
事業期間	事業開始年度	—	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算 9,321	H25決算 9,251	H26予算 10,214	H26決算 9,831	H27予算 10,996	
事業の対象 (だれ、何に対して)	市職員、職員互助会					うち	一般財源	9,321	9,251	10,214	9,831	10,996
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	職員の健康保持、公務能率の維持促進、元気回復等を図る。						国費・県費	0	0	0	0	0
					地方債		0	0	0	0	0	
						その他	0	0	0	0	0	
						受益者負担額	5	5	5	5	5	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価 事業規模 事業費	評価の 説明			
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						H25実績	H26実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算	H25決算			H26決算の主な内訳 (単位:千円)		
		4月~	7月~	10月~	1月~							H26目標値	H26予算				H26決算	H27予算
① 職員健康診断	市職員					人間ドック受診者数244人 健康診断受診者数352人	要精密検査対象者の内、医療機関を受診した職員の割合	30	60	%	前年度実績(平成25年度)から5%増	7,262	7,197	8,111	7,738	人間ドック3,743 健康診断3,893	A 維持 維持	現行どおり実施していく。 H27年度も市役所を会場として特定保健指導を実施するとともに、要精密検査対象者の医療機関の再受診を指導していく。
② 職員互助会への補助	職員互助会					補助額 2,092,800円	割引サービスResort及びGoodlife利用者数	1,585	1,420	人	前年度目標値	2,059	2,054	2,103	2,093	436人×400円×12月=2,093千円	A 維持 維持	現行どおり実施していく。 割引事業の有効活用を啓発しながら、職員アンケートも利用し、職員の福利厚生を増進していく。
③																		
④																		

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	H27以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要	